

研究実施のお知らせ

2023年2月2日 ver.1.0

研究課題名

一般中学生におけるスポーツ障害の治療と予防に対するスクールトレーナーの有効性

研究の対象となる方

2014年4月から2023年7月の間に島根大学医学部附属病院整形外科医師による学校運動器検診を受けられた方

研究の目的・意義

われわれが平成17年から実施した調査によって中学生にはスポーツによるケガ（スポーツ障害）の生徒が多いことが判明しました。また平成28年から学校健診における運動器検査、いわゆる学校運動器検診が開始され、スポーツによる肘や膝、腰といった関節や骨の障害にも健診の対象が拡大されました。これを受けて理学療法士をスクールトレーナーとして派遣し、学校でのスポーツ障害への対応に活用する取り組みが始まっています。この研究では理学療法士をスクールトレーナーとして活用することで、スポーツ障害の治療や予防にどのような効果があるのかを明らかにします。

研究の方法

今までの学校運動器検診の結果からスポーツ障害と判定された生徒について調査します。各年のスポーツ障害の生徒の数、スポーツ障害の部位、スポーツ障害が治癒したか否か、を調査してスクールトレーナーの有効性を検討します。

研究で用いる情報は氏名を削除したうえで取り扱うため個人が特定させる心配はありません。

研究の期間

2023年3月（研究許可後）～2024年3月31日

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。

その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部整形外科学講座 門脇俊

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024年1月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

この研究で集める情報は、研究を始める前から既に誰のものか識別できないようになっています。そのため、ご自身の情報をこの研究に利用してほしくないといった申し出に対してはご要望に沿うことはできませんのでご了承ください。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部整形外科学講座／附属病院整形外科 門脇俊

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2242 FAX 0853-20-2236